

挿抜冶具取扱説明書

HANDLING MANUAL FOR JIG

SERIES 8005

MICRO WIRE TO BOARD CONNECTOR H=2.8 mm MAX

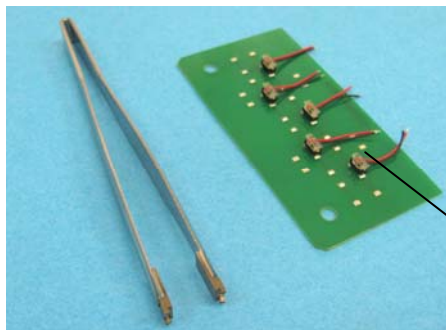
						KYOCERA ELCO Corporation ENGINEERING DEPT.
O	EDN-561	11/30 '09	T.Sugiki	M.Yoshida	T.Mori	
NO	EDN/DCN	DATE	PREPARED	CHECK	APPROVED	

1. 挿抜冶具の取り扱いについて

1-1. 挿抜冶具外観



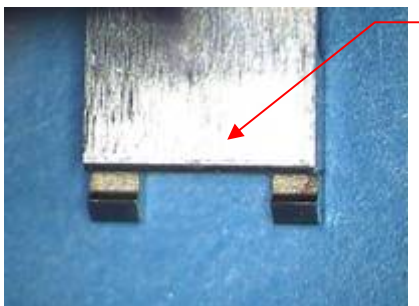
冶具全体



8005 シリーズ
コネクタ

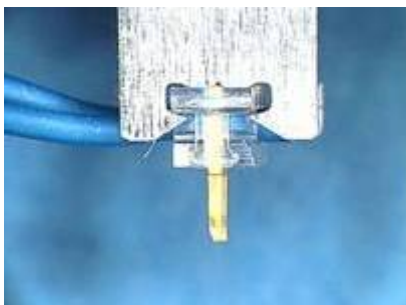
8005 シリーズ全長対比

1-2. クランプについて



クランプ部拡大

クランプ部には
電線を逃がすための凹がっています
電線の引き出し方向に向きを合わせてください

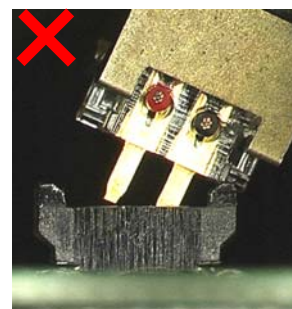
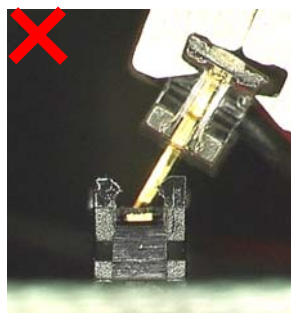
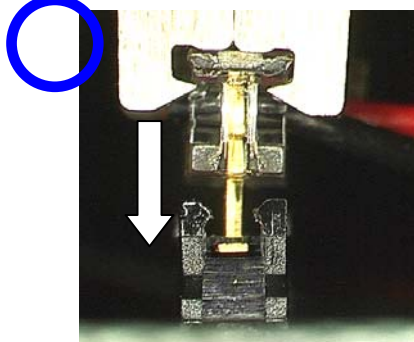


クランプ状態



1-3. 挿抜作業について

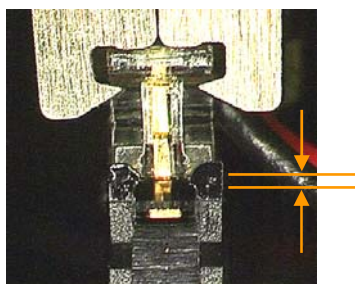
・ 嵌合時のご注意



※ 角度が付いたままの無理な嵌合は REC ハウジングを破損される恐れがあります。

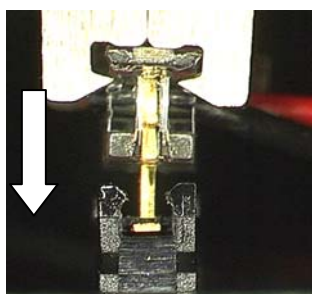
許容角度は 10° MAX. (詳細は製品取扱説明書参照)

PLUG をクランプしたまま、REC コネクタに真っ直ぐ位置あわせを行います。位置あわせの際はあまり下方向に荷重を掛けずに、誘い込みの位置まで下ろしてください。

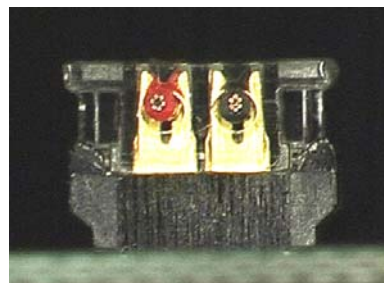
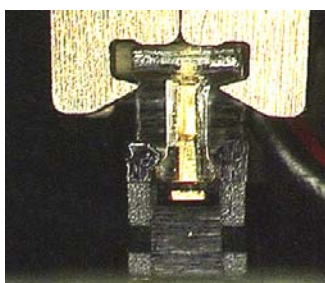


誘い込みの深さ位置
(仮挿入の状態)

間違った位置で嵌合を行うと、REC ハウジングが破損する恐れがありますので、十分注意してください。



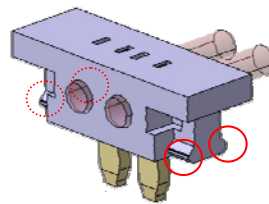
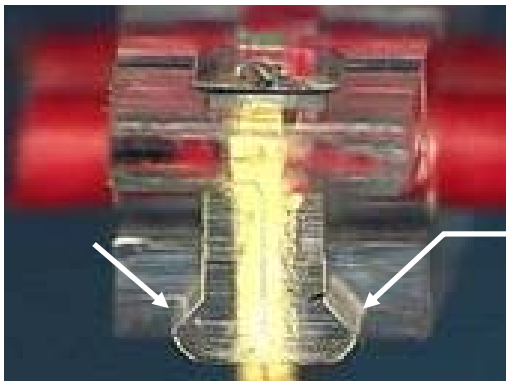
正しい位置にあることを確認し、真っ直ぐに嵌合を行ってください



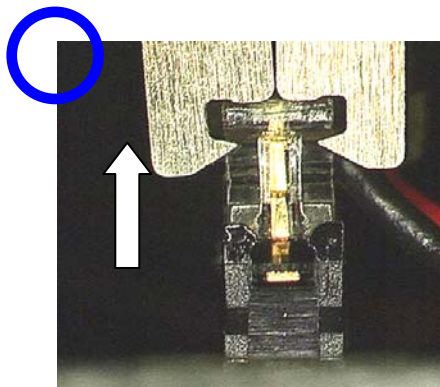
《 嵌合状態 》

嵌合が斜めで無いこと、浮きがない事を確認してください。

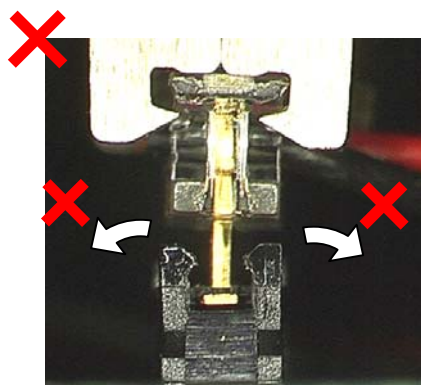
・ 抜去時のご注意



PLUG にはハウジングロックの爪が 4 箇所
対称に配置されています。



挿入時と同じく PLUG をクランプ
してください。



※抜去の際は矢印の向きに大きくこじらないでください。
REC ハウジングの破損やコンタクト変形の原因となります。

2. 製品の取り扱いについて

製品の取り扱いにつきましては本説明書と共に下記取扱説明書を併せてご確認頂いた
上で使用する事をお勧め致します。

・SERIES 8005 取扱説明書 spec No. 205-03-133